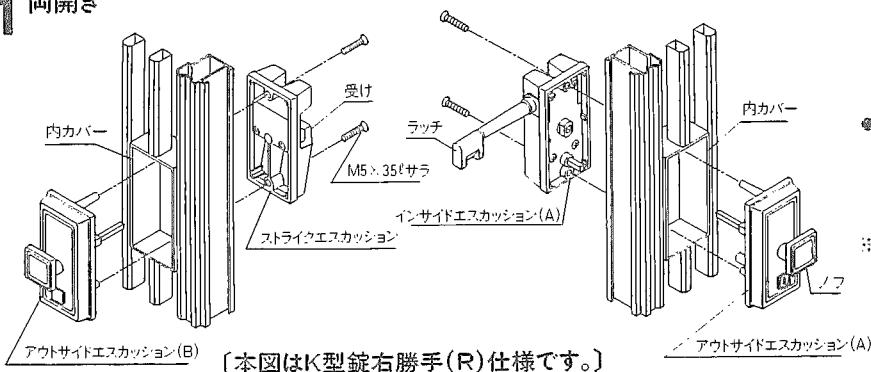


K・L型 (ラッチ錠 内開き専用)

取説番号 M-247

施工順序

1 両開き



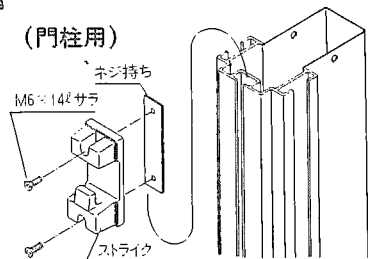
●アウトサイドエスカッション(A)とインサイドエスカッション(A)を、アウトサイドエスカッション(B)とストライクエスカッションを、それぞれ内カバーの両面にはさみ取付ビスで取付けてください。

※アウトサイドエスカッション(B)とストライクエスカッションは、落し錠のつく門扉に取付けてください。

[本図はK型錠右勝手(R)仕様です。]

部分説明

A 片開きストライク (門柱用)



●ストライクとネジ持ちを、取付ビス(M6×14ℓサラ)で仮止めし、ネジ持ちを門柱の溝へスライドし、ラッチの位置に合わせビスを締め付けてください。

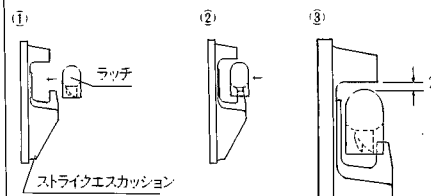
(直付用)

●ラッチの位置に合わせ、錠受アンカーを埋め込み、アンカーへ取付ビス(M6×14ℓサラ)で取付けてください。

※錠受アンカーは、直付ヒンジセットに梱包してあります。

※形材門扉の場合は、A型錠の部分説明A(112頁)を、鋳物門扉の場合はD型錠の部分説明A・B(114頁)を参照してください。

B ラッチ部の掛かり状態



●ラッチ上部とストライク部スキ間が3mmになるように門扉を調整してください。片開きの場合も同様です。

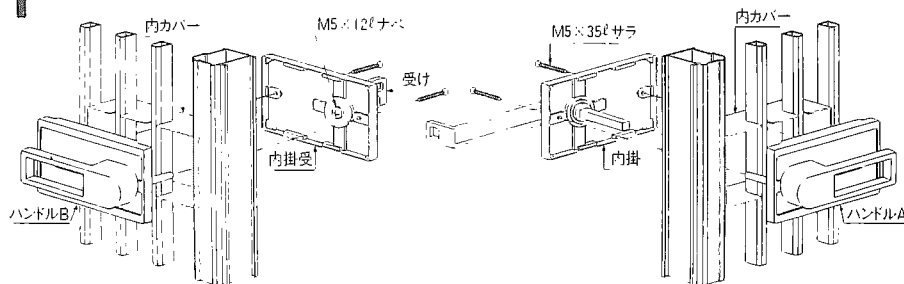
錠金具

M型 (内掛錠)

取説番号 M-278

施工順序

1 両開き



内掛錠取付方法

●ハンドルAと内掛
ハンドルBと内掛受 } を、それぞれ内カバーの両面にはさみ取付ビスで取付けてください。

※ハンドルBと内掛受は、落し錠のつく門扉に取付けてください。

※受けの付け替え方法

取付けの左・右勝手により、受けは内側の受け取付けビス(M5×12ℓナベ)をはずし、180°向きを替えて付け直してください。

部分説明

A 片開き内掛受

●(門柱用)、(直付用)はA型錠の部分説明A・B(112頁)を参照してください。

※但し、内掛受に使用する取付ビスは、M6×14ナベです。